

令和2年度～5年度使用 小学校用教科用図書採択理由書

宮崎大学教育学部附属小学校

教科用図書名 【 家庭 】
発行者名 【 開隆堂 】
教科書名 【 わたしたちの家庭科5・6 】

観点1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等
(1) 家庭科の目標を達成するために、5年生では「できることを増やす」、6年生では「工夫して生活に生かす」というテーマを設定している。また、基礎的・基本的な内容から応用・発展的な内容へと系統的に展開されるようにしている。さらに卒業前には、2年間の学習を振り返るとともに、中学校での学習に生かそうとする意識を高める構成・配列の工夫されている。
観点2 内容や指導の充実
(1) 題材が「見つける・気づく」「わかる・できる」「生かす・深める」で構成されており、見通しをもち、日常生活の課題の発見や解決に取り組んだり、実践を振り返って新たな課題を見付けたりできるようになっている。 また、題材の導入では、生活の様々な場面を想起できる写真やイラストを用いることで、子どもが学習に興味・関心をもって取り組めるようにするなど工夫されている。
(2) 日常生活に必要な知識や技能を、簡単なものから細かなステップを踏んで、繰り返し積み重ねて学習できるようになっており、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。
(3) 課題を解決するために、各題材の内容に応じて「調べよう」「考えよう」「話し合おう」「発表しよう」「交流しよう」などの活動が設定され、子ども同士の対話を通して、自らの考えを広げたり深めたりできるようになっており、「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような手立てが見られる。
(4) 生活をよりよくしようとする実践的な態度を養うために、課題解決のステップや取組の例を示した「レッツトライ 生活の課題と実践」が設定され、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」を涵養できるような工夫が見られる。
観点3 利便性の向上
(1) 学習の案内役のキャラクターが家庭科の見方・考え方を働かせる手助けや学習のヒントを伝える役目を果たしており、子どもの学習意欲を高める工夫が見られる。
(2) 調理や製作の実習において作業を安全に進めたり、日常の防災意識を高めたりする特設ページや、「安全」「環境」「防災」のマークとチェック欄の設定により、児童が安全や環境、防災について意識して活動できるようになっている。
(3) 領域を色分けした見出し、調理や製作中に開いたままで活用できる巻末の折り込みページや裏表紙によって、効果的に学習を進めることができるよう工夫されている。
(4) 掲載されているQRコードを読み取ると、調理の様子やミシンを使った政策の仕方、実験動画、学習内容を補完する資料を見たり、操作したりすることができるようになっている。
観点4 地域の教育の特色や児童の実態等
(1) 各題材の最後に、「家庭で実践しようチャレンジコーナー」の活動が設定され、それぞれの家庭に合わせて、学びをさらに活用し実践できるようになっていること、「ふるさとのみそ料理」において、宮崎県・冷や汁の郷土料理が紹介されていることから、子どもが身近に感じ、興味・関心をもって学習を進めることが期待できる。